

「(仮称) 支え合いの地域づくりフォーラム」  
～困った時は「お互いさま」の地域を目指して～ (案)

(開催趣旨)

今後、吹田市においても「少子高齢化社会」がいつそう進むことが予想されています。

介護が必要になっても住み慣れた地域で暮らし続けるためには、これまでの介護保険における自立支援だけではなく、地域における互助支援が必要となってきました。

これから高齢者が自助による「介護予防」の取り組みと地域での「住民主体による支え合い活動」を推進し、自分も地域も元気になる「地域づくり」を進めていくため、積極的に地域住民の方に参加を呼びかけ、地域住民、専門職、行政、社協などが協働で考えていくきっかけとするために実施をするものです。

(内容)

第 1 部 **講演**

テーマ：「住民同士の支え合い活動を広げるために (仮)」

講師：翁川 由希氏 (公益財団法人さわやか福祉財団) (予定)

第 2 部 **パネルディスカッション**

テーマ：「吹田市内での支え合い活動の実践について」

コーディネーター：翁川 由希氏

パネラー：吹田市内で支え合い活動を実践している団体、グループ (3 団体ほど)  
と生活支援コーディネーター

(開催日程)

平成 30 年 3 月 12 日 (月) 午後

(会場)

千里市民センター 大ホール

(定員)

255 人

(対象者)

吹田市在住の市民、介護保険事業者、地域包括支援センターなど

(広報、周知)

市報すいた 2 月号に情報掲載。チラシを作成し、広く公共施設等に設置をする。

地区福祉委員長会議、民生・児童委員協議会会議、高齢クラブ役員会などでの説明、周知